

こども

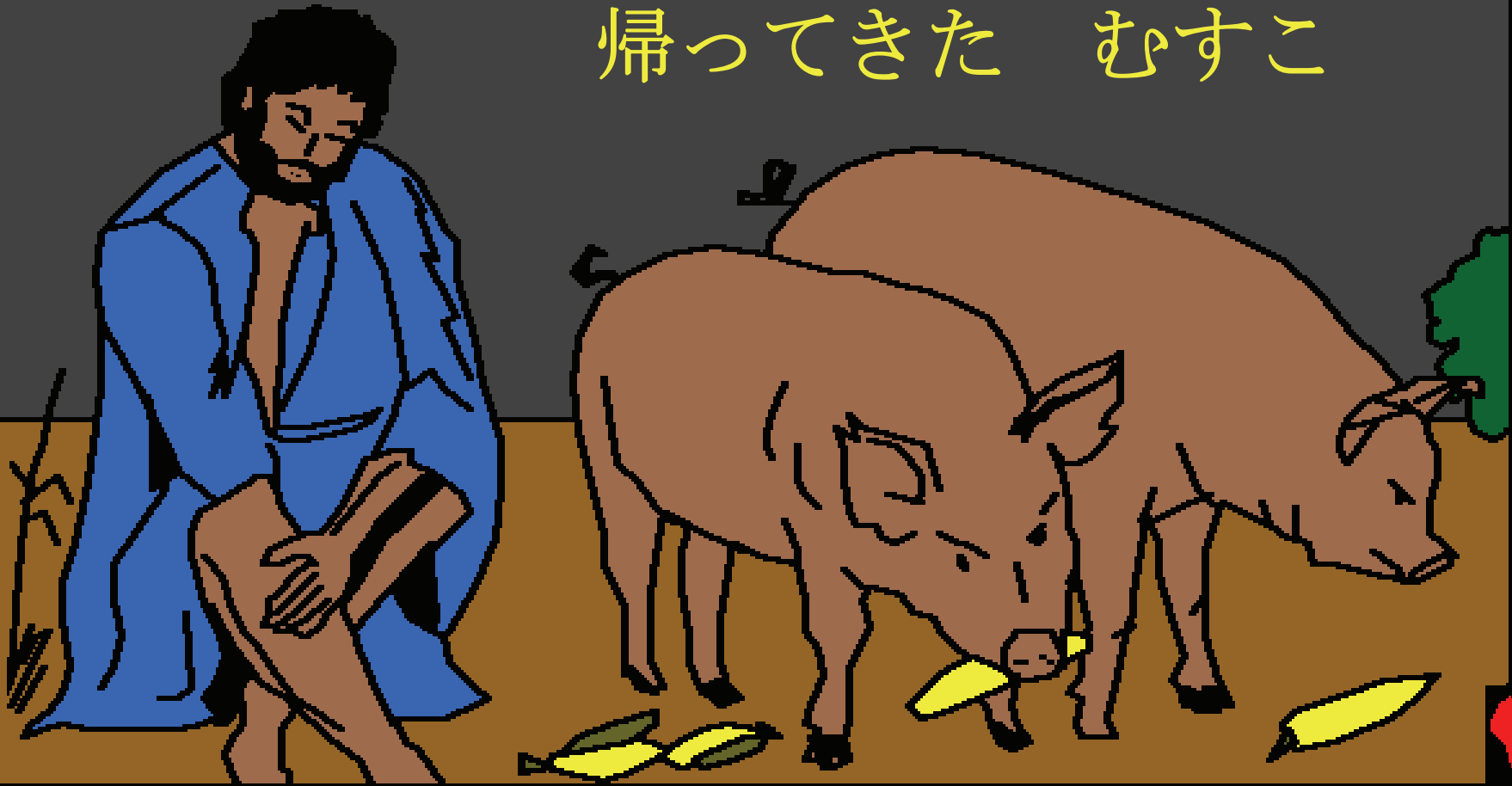
子供のインターネットバイブル

あんない

案内いたします

かえ

帰ってきた むすこ



ぶん
文: Edward Hughes

え
絵: Lazarus

かいさくしゃ
改作者: Ruth Klassen; Sarah S.

ほんやくしゃ
翻訳者: Yuko Kajiki 監修者: Dan Ellrick

しゅつぱんしゃ
出版社: Bible for Children
www.M1914.org

©2010 Bible for Children, Inc.

きよか たにん う かぎ はなし
許可: 他人に売らない限り このお話のコピー、
また きよか
又はプリントは、許可されています。





かみ ゆる
イエスは神さまの赦しについて、

ひとびと はな

人々にお話されるのが、

だいす

大好きでした。けれど、ユダ

きょうかい しどうしゃ

ヤ教会の指導者たちは、

ざいにん なかよ

イエスが罪人たちと仲良

ふまん おも

くすることを不満に思

っていました。





そこで、イエスは^{おし}そのことを教える

ために、^{ものがたり}3つの物^{はな}語を話されま

^{ひと}した。人がたとえまちがっ

^{じぶん}たことをしても、自分の

^{しっばい}失敗^きに気づき、ごめんな

さいとあやまったとき、

^{かみ}神^{よろこ}さまはとても喜

ばれるのです。



ものがたり

1つめの物語は、

ひき ひつじ か

100匹の羊を飼っ

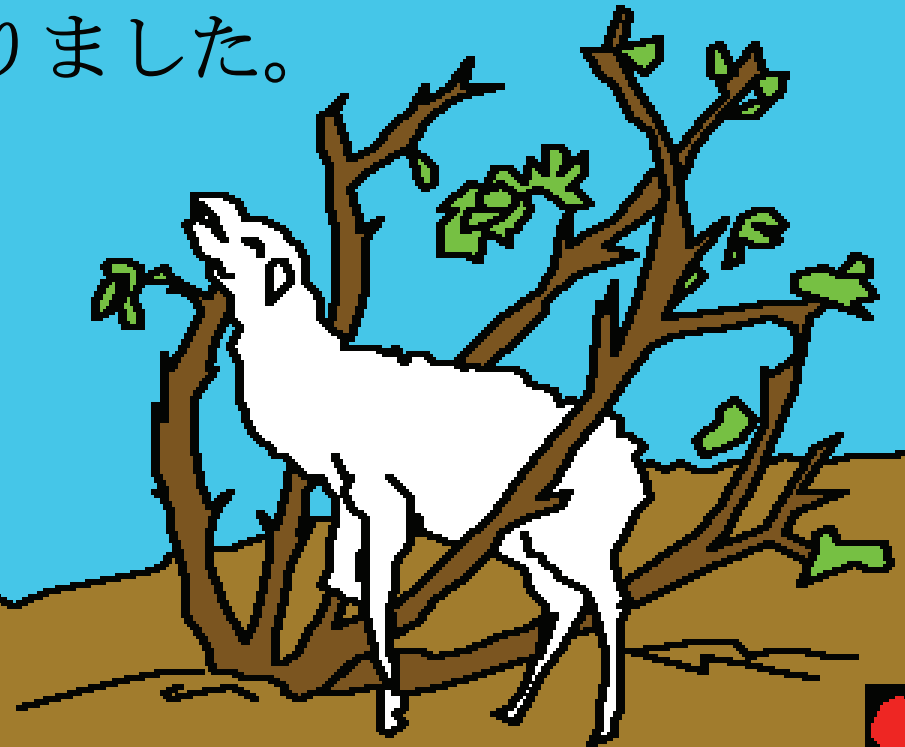
おとこ ひと

ていた、男の人のお

はなし

ひき ひつじ

話でした。1匹の羊がい
なくなりました。





すぐさま、

ひつじか

その羊飼いは99

ひき ひつじ のこ

匹の羊を残して、

まいご ひつじ

その迷子の羊をさがし

で

に出かけました。





ひつじか まいご ひつじ み
その羊飼いは、迷子の羊が見つ
かるまで、さがして、さがして、
さがしまわりました。
やっと、

ひつじ み ひつじか
羊を見つけた羊飼いは、
ひつじ かた
その羊を肩にのせて、

いえ
うれしそうに、家につれ
かえ
て帰りました。





そして、
とも い
友だちに言いました。
ひっじ
「いなくなっていた羊
み
が、見つかったので、
よろこ
いっしょに喜んで
ください。」



ひと わる
イエスは、人が悪いことをしてしま
き
ったことに気づいて、
く あらた
悔い改めた
はんせい
(反省した)
ときに、
てん おお よろこ
天に大きな喜びが、
わきかえることを、
はな
わかりやすく話
されました。



く あらた い み
悔い改めるという意味は、

じぶん
自分のしてしまった、
まちがいをあや
まることです。

わる
悪いことをするのを、
きっぱりとやめて、
ごめんなさいと^い言う
^よだけで良いのです。





つぎ ものがたり まい
イエスの次の物語は、10枚の
ぎんか も おんな ひと
銀貨を持っていた、女の人
はなし かね
の話でした。そのお金は、
ひと いっしょう
きっとその人が、一生かけ
かね
てためたお金にちがいあり
たいへん
ません。大変なことがおこ
かのじょ まい
りました。彼女は1枚
ぎんか
の銀貨をなくしてし
まいました。



かちゅう

家中を、ほうきで掃いて、掃いて、

は おんな ひと

掃きまわりました。その女の人

じゅう

はあちこち、そこら中を、

さがしまわり

ました。



かのじよ

ついに、彼女はなく

ぎんか み

した銀貨を見つけました。

かのじよ しあわ

彼女は 幸せいっぱいでした。



おんな ひと おも
いったいその女の人はどうしたと思う？

とも み
そう、お友だち、みんなに見つか
はな
ったことを話しました。





また、イエスは
はな
話されました。

つみびと わる
「ひとりの罪人(悪
ひと

いことをした人)が、
つみ く あらた かみ
罪を悔い改めて神の

かえ
もとに帰ったとき、

かみ てんし
神の天使たちに、

おお よろこ
とても大きな喜びがわ

お
き起こるのです。」



はな

ものがたり

イエスが話された3つめの物語

いちばんかな

は、一番悲しいものでした。それ

どう

は、お父さんのところから、

いえで

家出をしてしまった、

しょうねん はなし

少年の話でした。



いえ どう はな くに しょうねん
家から遠く離れてしまった国で、少年はつまらないこ

かね ぜんぶ
とに、お金を全部つかいはたしてしまいました。

しょうねん
さあ、その少年は、いったい、どうするのでしょうか。

うえ
その上、



わる
もっと悪いことには、
ききん
飢饉がやってきました。
しょうねん
少年はおなかがすいて、
し
死にそうでした。



しょうねん

おなかですいて、やけっぱちになった少年は、

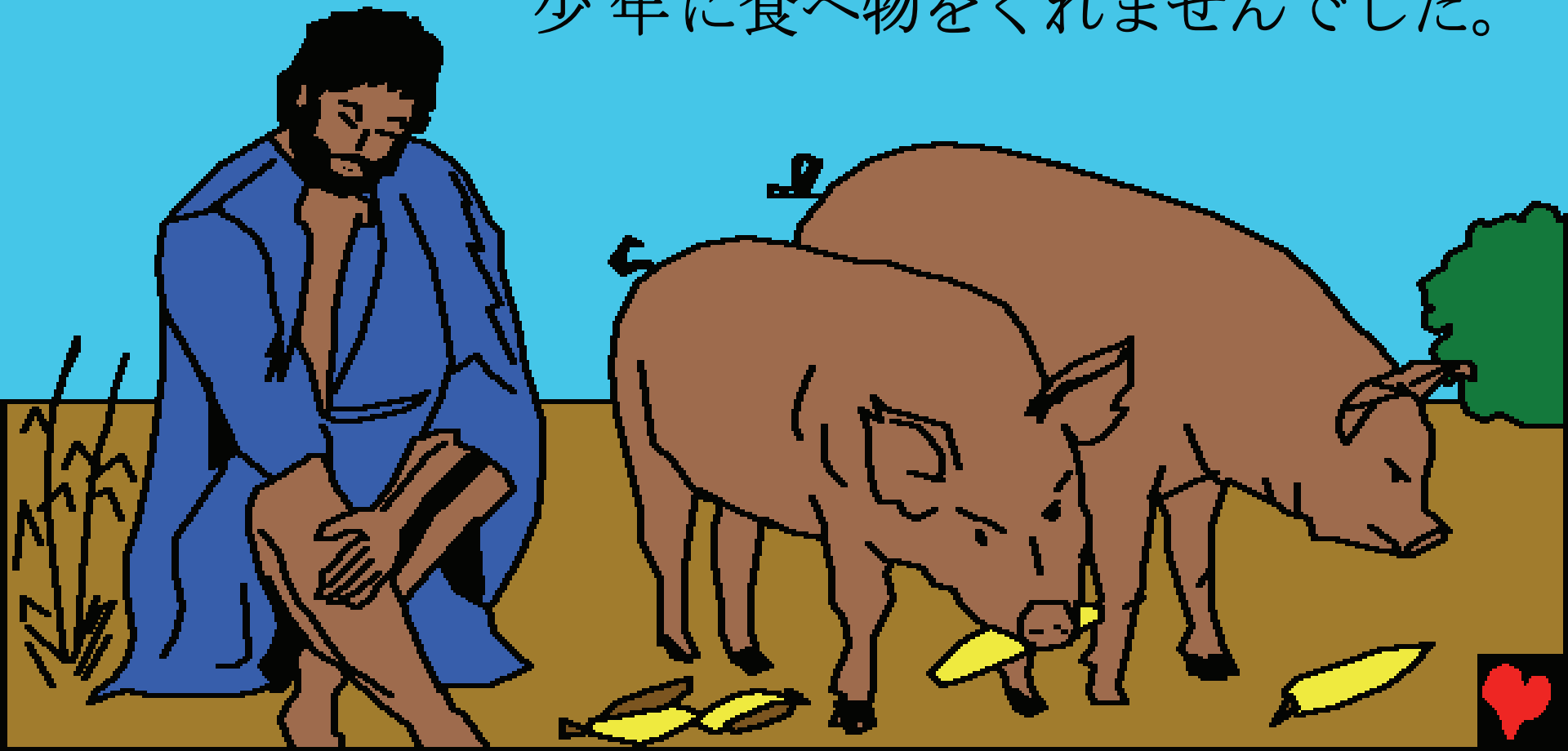
ぶた せわ しごと

豚の世話をする仕事につきました。

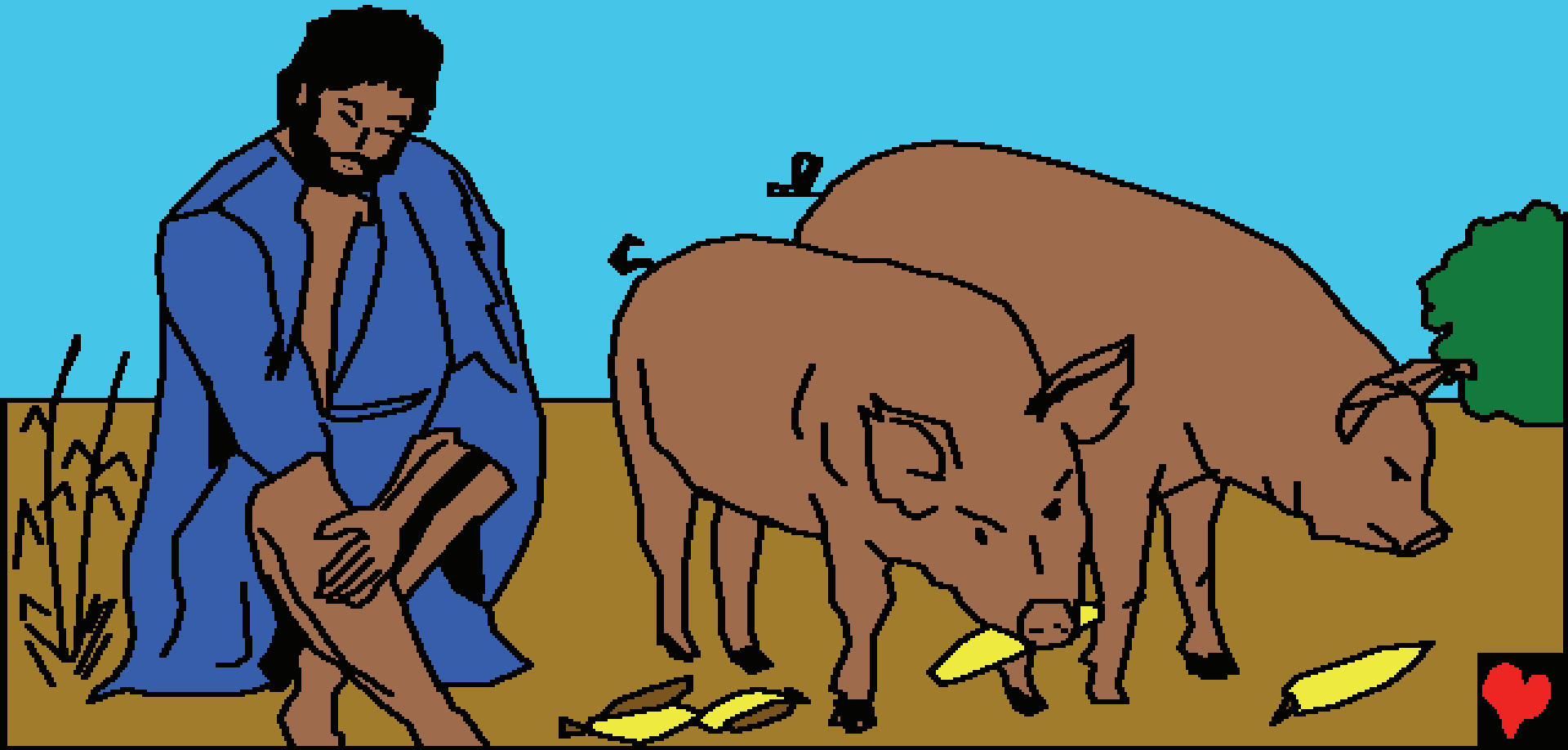
けれど、だれひとり、

しょうねん た もの

少年に食べ物をくれませんでした。



かれ ぶた た
彼は豚のえさを、食べてしまいたいほどでした。
もしかすると、食べてしまったかもしれません。



しょうねん

じぶん

ついに、少年は、自分のしてしまったあやまちに、

き

いえ

かえ

とう

やっと気づきました。「そうだ、家に帰ろう。お父さん

はたら

ひと

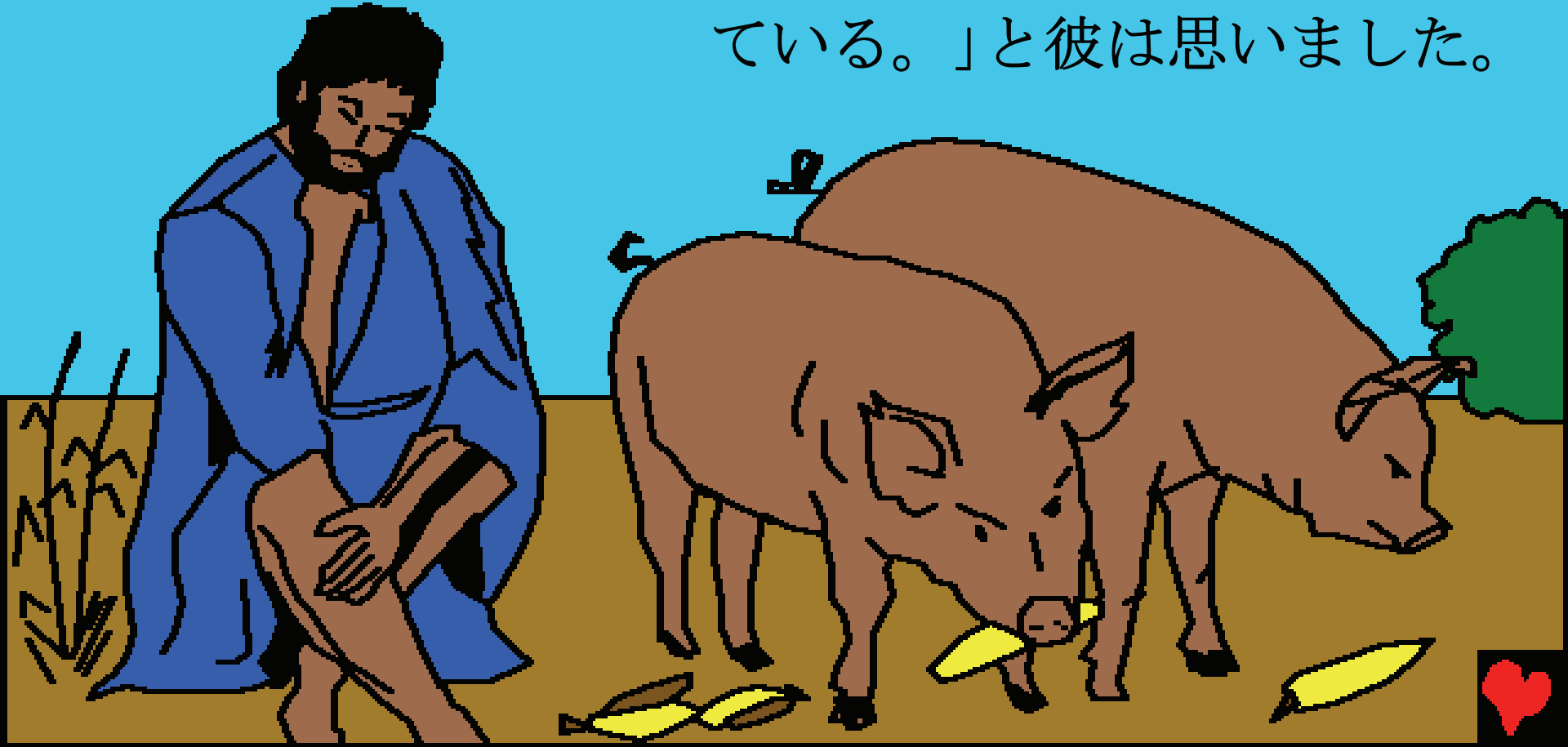
た

のところで働いている人でさえ、おなかいっぱい食べ

かれ

おも

ている。」と彼は思いました。





しょうねん じぶん

ついに、少年は、自分の
してしまったあやまちに、
き
やっと気づきました。

いえ かえ

「そうだ、家に帰ろう。

とう

はたら

お父さんのところで働いて

ひと

いる人でさえ、おなかいっぱい

た

い食べている。」

かれ おも

と彼は思いました。

いえ かえ

「やっぱり、家に帰ろう。」





とう ぼく
そして、お父さんに、僕の
わる
してしまった悪いことを、
きちんとあやまろう。

ぼく とう
きっと、もう僕はお父さ
むすこ しかく
んの息子としての資格はない
だろう。だけど、
ぼく はたら
僕をそこで働く
ひと
人にやとってもら
えたらいいのだけ

ど・・・。」



いえ とお はな
まだ、家からはずいぶん遠く離れていたのに、
とう かえ しょうねん はや み
お父さんは、帰ってくる少年をいち早く見つ

よろこ
けました。喜びいさん
ちちおや ま
だ父親はもう待ちき
れずに、
く
もどって来る

むすこ はし い
息子に走りよって行きました。
とう しょうねん
お父さんは少年にキスをして、
つよ だ
そしてぎゅっと強く抱きしめました。





ぼく たいへん
「お父さん。僕は大変なまちがい
ぼく
をしてしまいました。僕は、
とう むすこ
もうお父さんの息子として
ね う
の値打ちはありません。」
しょうねん とう
少年は、お父さんに、
しょうにん
使用人として、
はたら
働かせてくださいと
い
言おうとしました。





とう
けれど、お父さんは、
さいご い
それを最後まで言わせませ
わたし むすこ
んでした。私の息子に、
いちばんよ きもの
一番良い着物と、
くつ ゆびわ も
靴と指輪を持ってきなさい。
せいだい
そして、盛大なパ
じゅんぴ
ーティーの準備を
しなさい。



それは、とってもすばらしいパーティーでした。
だって、いなくなって
むすこ み
いた息子が見つかった
のですから。



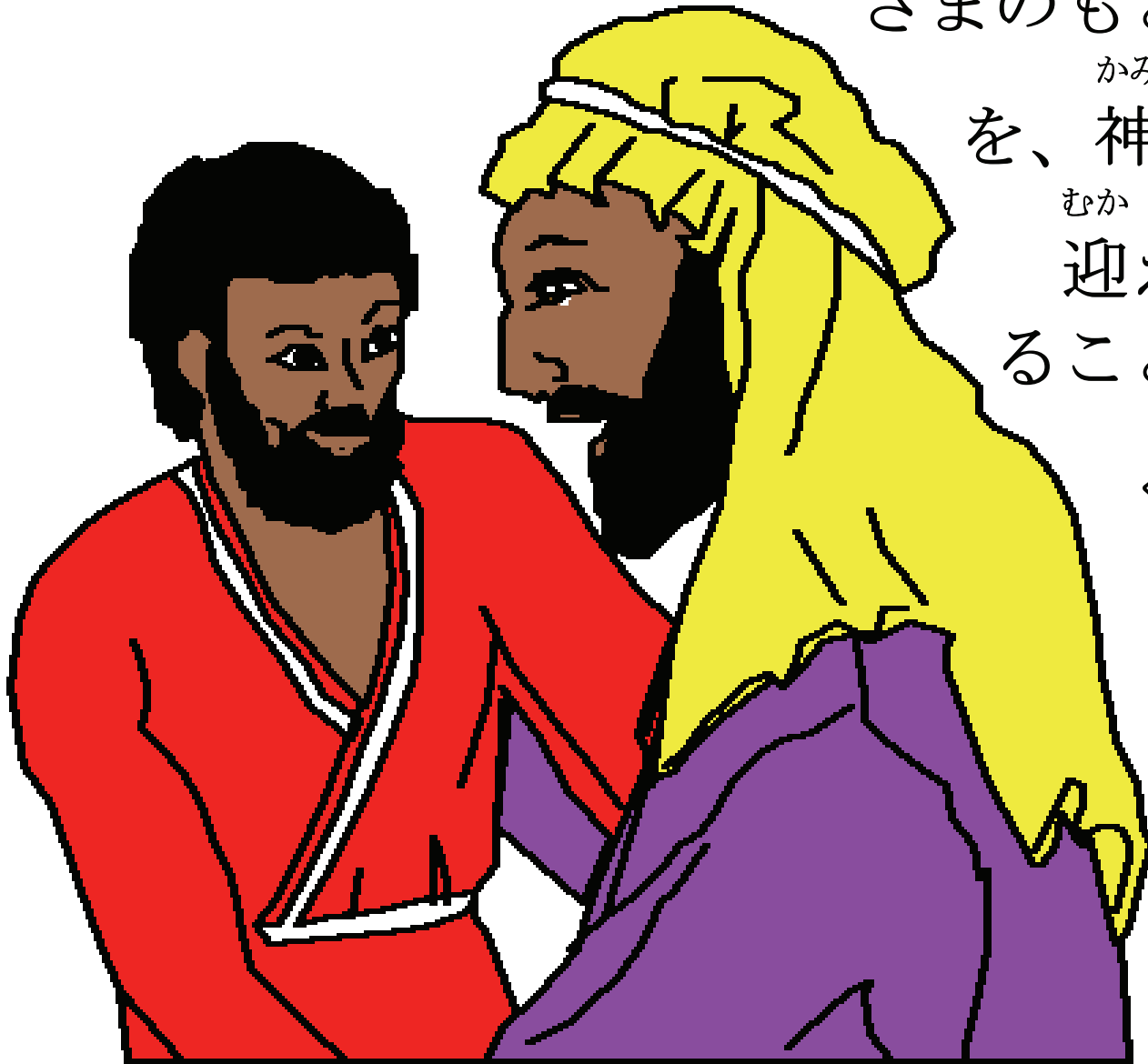
わる 悪いことをしたけれど、
く あらた 悔い改めて（反省して）、
はんせい 神
かみ ひと

さまのもとに帰ってきた人

かみ よろこ
を、神さまは喜んで、

むか い
迎えて入れてくださ
ることを、わかりやす

おし
く教えるために、
イエスはこの
ものがたり はな
物語を話さ
れました。



かえ
帰ってきた むすこ

かみ み せいしよ する
神さまの御ことば、聖書に記されているおはなしです。

ルカ 15 しょう
章

み ひら ひかり あた
あなたの御ことばが開かれると、光が与えられます。

しへん
詩篇 119:130



おわり



せいしょものがたり わたし かみ
この聖書物語は、私たちをつくってくださったすばらしい神さまに
かみ かみ
ついて、おはなししています。神さまは、あなたが、神さまのことを
おも
しってほしいと、思っています。

かみ わたし
神さまは、私たちが、よくないことをしてしまったことを、しってい
かみ つみ つみ
らっしゃいます。それを、神さまは、罪とよばれています。その罪の
し かみ あい
むくい、死です。けれども、神さまは、あなたをととても愛してい
ひとり こ よ おく
らっしゃいますので、ただ一人のみ子イエスさまを、この世に送って
つみ じゅうじかじょう な
くださいました。そしてあなたの罪のために、十字架上で亡くなられ
てんごく
たのです。けれどもそれから、イエスさまはよみがえられ、天国のい
しん
えへ、もどられたのですね。もし、あなたがイエスさまを信じ、ゆる
してくださいとおねがいするなら、イエスさまは、ゆるしてください
いま ところ き なか
ます！イエスさまは、今、あなたの所へ来て、あなたのこころの中に
す い
住んでくださいます。そして、いつまでもイエスさまといっしょに生
きるができますよ。



もし、あなたが、これがほんとうだと信じるなら、神さまにこう言っ
てください。

愛する神さま、私は、あなたが神さまと信じます。あなたは人とな
り、私たちの罪のために亡くなってくださいました。そして、よみ
がえって、いま生きて

いらっしゃいます。どうか、私のところの中に来て、罪をゆるして
ください。それで、私は今、あたらしい命をいただけます。そし
て、いつか、あなたの所へ行き、いつまでもあなたといっしょにい
ることができるのです。あなたにしたがえますよう、あなたの子とし
て生きることが出来ますよう、たすけてください。アーメン

まいにち、聖書をよみ、神さまとおはなししましょう！ ヨハネによ

る福音書 3 : 16

